

平成17～20年度用「小学生の社会」

年間学習指導計画案

第3学年～第6学年

年間指導計画（3学期制，2学期制）

教科書構成の視点

評価の考え方

各学年の学習指導計画案

はじめに

この指導計画には、各学年の全小単元のねらいと、おもな学習活動とが、すべて掲載してあります。これを見ていただくと、各小単元の目標や調べさせたい学習の問題、およその学習活動がすぐ分かり、問題解決的学習の見通しをもつことができます。

巻頭には、全学年の単元構成と、およその指導時期が一目で分かる年間指導計画表を掲載しています。

ここに示した指導計画は、『小学生の社会』（日本文教出版株式会社発行）を主教材とした一つの案です。各学校に適した年間指導計画を作成する際の参考にいただければ幸いです。

も く じ

3学期制における『小学生の社会』年間指導計画 ————— 1	第5学年 学習指導計画案 ————— 18
2学期制における『小学生の社会』年間指導計画 ————— 3	1 わたしたちの暮らしをささえる食料生産
『小学生の社会』教科書構成の視点 ————— 5	2 わたしたちの暮らしをささえる工業生産
評価の考え方 ————— 7	3 わたしたちの暮らしと情報
	4 日本の国土のようす
	5 わたしたちの暮らしと環境
第3・4学年(上) 学習指導計画案 ————— 8	第6学年 学習指導計画案 ————— 26
1 わたしのまち みんなのまち どんなまち	1 日本のあゆみ
2 さぐってみよう 人びとのしごと	2 わたしたちの暮らしと政治
3 むかしの暮らし いまの暮らし	3 世界の人々とわたしたち
第3・4学年(下) 学習指導計画案 ————— 12	
4 安全な暮らしを守る仕事	
5 健康な暮らしを守る仕事	
6 地いきの先人のはたらき	
7 わたしたちの県のようす	

3学期制における『小学生の社会』年間指導計画

(数字は、本教科書における予定授業時間数。年間総授業時間数で<>内は、学習指導要領に示された配当時間数。)

第3・4学年上巻(64)<70>		第3・4学年下巻(76)<85>		
1 学 期	4月	1 わたしのまち みんなのまち どんなまち 22 1 学校のまわりは、どんなようすだろう	4月	4 安全なくらしを守る仕事 24 1 火事から人びとをどう守るの
	5月		1 5月	
	22 時 間	2 市のようすは、学校のまわりとどうちがうの	24 時 間	2 交通事故から人びとをどう守るの
	6月		6月	
	7月	広げようふかめよう「市役所のはたらき」	7月	もっと知りたい「海の安全を守る仕事」
2 学 期	9月	2 さぐってみよう、人びとのしごと 25 1 どこで買うの、そのわけはなんだろう	9月	5 健康なくらしを守る仕事 23 1 水道の水は、どこからくるの
	10月		2 10月	2 そのごみ、どうするの
	25 時 間	もっと知りたい「くらしをささえるいろいろな店」 2 つけものが生まれたまち、どうしてなの	32 時 間	もっと知りたい「わたしたちのくらしと電気」
	11月		11月	6 地いきの先人のはたらき 9 1 地いきは、どのように発てんしてきたの
	12月	もっと知りたい「農家のしごとのくふう」	12月	もっと知りたい「地いきの発てんにつくした先人」
3 学 期	1月	3 むかしのくらし、いまのくらし 17 1 むかしからのこっているものには、どんなねがいやいいつたえがあるの	1月	7 わたしたちの県のようす 20 1 県のようすは、どうなっているの
	17 時 間	2 古い道具をつかっていたころのくらし、いまとどうちがうの	20 時 間	広げよう深めよう「県庁のはたらき」 2 人びとは、土地にあわせて、どんなくらしをしているの 石川県能都町 かほく市 白峰村ほか 寺井町
	3月	もっと知りたい「市にのこるむかし話」	3月	もっと知りたい「輪島ぬり」って何

(各小単元の配当時間には、まとめの1～2時間を含みます。特設ページには時間を配当しておりませんが、学校においてとくに必要がある場合は、余裕の時間を当てて指導することができます。)

第5学年(83)<90>		第6学年(91)<100>	
1 学 期 29 時 間	4月 上巻 日本ってどんなところ 1 わたしたちのくらしをささえる食料生産 23 1 日本の米づくりは、どうなっているの	1 学 期 30 時 間	4月 上巻 1 日本のあゆみ 65 歴史を伝えるもの 1 米づくりは、世の中をどう変えたの
	5月 2 日本の水産業は、どうなっているの		5月 2 国の政治のしくみは、どう整えられたの
2 学 期 34 時 間	6月 3 食料生産のさかんなところは、どこに広がっているの	2 学 期 40 時 間	6月 もっと知りたい「国分寺」 3 武士の政治は、どう進められたの
	7月 もっと知りたい「これからの食料生産を考える」 2 わたしたちのくらしをささえる工業生産 20 1 工業は、人々のくらしをどう変えてきたの		7月 4 戦国の世は、どう統一されたの
3 学 期 20 時 間	9月 2 いま、どんな自動車が求められているの	3 学 期 21 時 間	9月 5 「徳川の世」は、どんな世の中だったの もっと知りたい「塩づくり」 6 黒船の来航は、世の中をどう変えたの
	10月 3 日本の工業には、どんな特色があるの もっと知りたい「これからの工業生産を考える」		10月 7 日本は、世界へどうあゆみ出したの
3 学 期 20 時 間	11月 下巻 3 わたしたちのくらしと情報 13 1 ニュースは、どのようにとどけられるの	3 学 期 21 時 間	11月 8 戦争は、人々のくらしをどう変えたの もっと知りたい「忘れられないあの日」 9 平和な世界をめざし、どうあゆんでいるの
	12月 もっと知りたい「新聞の利用」 4 日本の国土のようす 14 1 国土のようすは、どうなっているの		12月 下巻 2 わたしたちのくらしと政治 11 1 政治って、何だろう
3 学 期 20 時 間	1月 2 気候のちがいは、どうくらしを変えているの 雪国の人々のくらし あたたかい島の人々のくらし	3 学 期 21 時 間	1月 2 日本国憲法には、どんな特色があるの もっと知りたい「災害がおきたときの政治のはたらき」 3 世界の人々とわたしたち 15 1 世界には、どんな人々のくらしが見られるの アメリカの人々のくらし 韓国の人々のくらし サウジアラビアの人々のくらし
	2月 もっと知りたい「低地と高原のくらし」 5 わたしたちのくらしと環境 12 1 くらしの環境は、どのように守られているの		2月 2 平和を守るために、どんな努力をしているの
	3月 2 森林は、なぜたいせつなの 広げよう深めよう「カブトガニを守る」		3月 * 社会科の学習をふり返って

2学期制における『小学生の社会』年間指導計画

(数字は、本教科書における予定授業時間数。年間総授業時間数で<>内は、学習指導要領に示された配当時間数。)

第3・4学年上巻(64)<70>		第3・4学年下巻(76)<85>		
1 学 期 35 時 間	4月	1 わたしのまち みんなのまち どんなまち 22 1 学校のまわりは、どんなようすだろう	4月	4 安全なくらしを守る仕事 24 1 火事から人びとをどう守るの
	5月		5月	
	6月	2 市のようすは、学校のまわりとどうちがうの	6月	2 交通事故から人びとをどう守るの
	7月	広げようふかめよう「市役所のはたらき」	7月	もっと知りたい「海の安全を守る仕事」
	9月	2 さぐってみよう、人びとのしごと 25 1 どこで買うの、そのわけはなんだろう	9月	5 健康なくらしを守る仕事 23 1 水道の水は、どこからくるの
10月前	もっと知りたい「くらしをささえるいろいろな店」	10月前		
2 学 期 29 時 間	10月後	2 つけものが生まれたまち、どうしてなの	10月後	2 そのごみ、どうするの
	11月		11月	もっと知りたい「わたしたちのくらしと電気」
	12月	もっと知りたい「農家のしごとのくふう」	12月	6 地いきの先人のはたらき 9 1 地いきは、どのように発てんしてきたの
	1月	3 むかしのくらし、いまのくらし 17 1 むかしからのこっているものには、どんなねがいやいいいつたえがあるの	1月	41 もっと知りたい「地いきの発てんにつくした先人」 7 わたしたちの県のようす 20 1 県のようすは、どうなっているの
	2月	2 古い道具をつかっていたころのくらし、いまとどうちがうの	2月	広げよう深めよう「県庁のはたらき」 2 人びとは、土地にあわせて、どんなくらしをしているの 石川県能都町 かほく市 白峰村ほか 寺井町
3月	もっと知りたい「市にのこるむかし話」	3月	もっと知りたい「輪島ぬり」って何	

「発展的な学習」や、とくに重点を置いて指導したい単元の指導時間を確保しやすいよう、本教科書は、学習指導要領に示された授業時間数(<>内に記載)よりも少ない時間数で指導できるように配慮してあります。

(各小単元の配当時間には、まとめの1～2時間を含みます。特設ページには時間を配当しておりませんが、学校においてとくに必要がある場合は、余裕の時間を当てて指導することができます。)

第5学年(83)<90>		第6学年(91)<100>	
1 学 期 44 時 間	4月 上巻 日本ってどんなところ 1 わたしたちのくらしをささえる食料生産 1 日本の米づくりは、どうなっているの 1.23	4月 上巻 1 日本のあゆみ 歴史を伝えるもの 65 1 米づくりは、世の中をどう変えたの	
	5月 2 日本の水産業は、どうなっているの	5月 2 国の政治のしくみは、どう整えられたの	
	6月 3 食料生産のさかんなところは、どこに広がっているの	6月 もっと知りたい「国分寺」 3 武士の政治は、どう進められたの	
	7月 もっと知りたい「これからの食料生産を考える」 2 わたしたちのくらしをささえる工業生産 1 工業は、人々のくらしをどう変えてきたの 20 2 いま、どんな自動車が求められているの	7月 4 戦国の世は、どう統一されたの 5 「徳川の世」は、どんな世の中だったの	
	9月 3 日本の工業には、どんな特色があるの	9月 もっと知りたい「塩づくり」 6 黒船の来航は、世の中をどう変えたの	
10月前 もっと知りたい「これからの工業生産を考える」	10月前		
2 学 期 39 時 間	10月後 下巻 3 わたしたちのくらしと情報 1 ニュースは、どのようにとどけられるの 13	10月後 7 日本は、世界へどうあゆみ出したの 8 戦争は、人々のくらしをどう変えたの	
	11月 2 もっと知りたい「新聞の利用」 4 日本の国土のようす 1 国土のようすは、どうなっているの 14	11月 もっと知りたい「忘れられないあの日」 9 平和な世界をめざし、どうあゆんでいるの	
	12月 2 気候のちがいは、どうくらしを変えているの 雪国の人々のくらし あたたかい島の人々のくらし	12月 下巻 2 わたしたちのくらしと政治 1 政治って、何だろう 11 2 日本国憲法には、どんな特色があるの	
	1月 もっと知りたい「低地と高原のくらし」 5 わたしたちのくらしと環境 1 くらしの環境は、どのように守られているの 12 2 森林は、なぜたいせつなの	1月 もっと知りたい「災害がおきたときの政治のはたらき」 3 世界の人々とわたしたち 1 世界には、どんな人々のくらしが見られるの アメリカの人々のくらし 韓国の人々のくらし サウジアラビアの人々のくらし 15 2 平和を守るために、どんな努力をしているの	
	2月 2 森林は、なぜたいせつなの	2月	
3月 広げよう深めよう「カブトガニを守る」	3月 * 社会科の学習をふり返って		

本計画表には、大単元及び小単元の配当時間のみを示しました。各小単元の目標や展開の骨組みについては、後日、詳細な資料を発行いたします。

『小学生の社会』教科書構成の視点

教科書編集上の基本方針

弊社では、これまで「探究的な学習」をかかげて教科書づくりを進めてきました。それは、この学習方法が自ら調べ、考える力を養いながら確かな学力を身につけるのに最適と考えるからです。今回の改訂では、この考えをいっそう推し進めるとともに、次のような基本方針を立てて教科書の編集を進めました。

1. 楽しみながら学べる教科書に
2. 学び方がわかる教科書に
3. 基礎・基本が身につく教科書に

ここでは、とくに次のことを中心において述べることにします。

問題解決的学習（探究的な学習）の展開

確かな学習問題の把握

まとめの重視

多様な学習の展開

作業的、体験的な学習の重視

地域や児童の実態を考えた単元構成

発展的な学習内容への対応

教科書編集の要点

問題解決的学習（探究的な学習）の展開

教科書には、学習の論理が重要です。この教科書は、探究的な学習を中核に据え、その具体化に努めました。探究的な学習には、二つのねらいがあります。一つは網羅的な知識を得ることではなく、「社会的な見方・考え方」を発見することです。もう一つのねらいは、探究を通して情報活用能力を育てることです。

各小單元ごとに、自ら問題を発見し、必要な資料を選択し、分析して、その結果を「社会的な見方・考え方」として表現することです。それをできる力が、いま求められている「生きる力」にほかなりません。

確かな学習問題の把握

児童の主體的な学習が強く求められています。それには確かな学習問題の把握が大切です。児童の考えをゆさぶったり、心情に訴えたりして、児

童の興味や関心を引き出し、小単元のねらいを追究する確かな学習問題を把握させることが必要です。各小單元ともに、こうした学習問題を把握させるように教材の工夫を徹底しました。

まとめの重視

学習問題の追究を通して「社会的な見方・考え方」が着実に身につくよう、基礎・基本に関するまとめ（知的なまとめ）をまず示しました。これをもとにして、活動的なまとめも展開されるものと考え、壁新聞に表すなどの活動例を示しました。

こうした活動が容易にできるように、各小單元ごとのまとめは2ページで構成しました。

なお、配当時間については、中学年では2時間、高学年では、選択学習を除いては1時間としました。

多様な学習の展開

学習には、一斉学習、グループ学習、個別学習、課題選択的学習など、多様性があります。探究の内容や児童の発達に応じて、多様な学習の形態を取ることが必要です。この教科書では、こうしたことに応えて、多様な学習の展開が無理なくできるよう構成しました。

作業的、体験的な学習の重視

学習指導要領は、観察・調査・見学・実体験などを取り入れた、作業的、体験的学習の展開を強く求めています。これは、楽しく、より確かに社会的な見方、考え方が身につく学習活動につながります。しかし、それを考えるあまり、「まず、体験ありき」の授業を見るものが多くあります。

この教科書では、作業的、体験的な学習の場を多く設けましたが、単元や小単元のねらいをはずすことなく、確かな学びができるように構成しました。

地域や児童の実態を考えた単元構成

学習指導要領では、3・4年の目標・内容を一緒に示しています。それは、地域や児童の実態に応じて、2年間の幅の中で単元構成をしてほしいという意図であると考えます。また、具体的な事例について選択的な内容を多く採っていることも、地域や児童の実態によって授業で扱う内容を考え

てほしいという意図であると考えられます。

例えば、学習指導要領の3・4年の内容(5)では、古い道具とくらし、年中行事と文化財、先人の働きの三つが学習内容として示されています。この教科書では、古い道具とくらし、年中行事と文化財の学習は3年で、先人の働きは4年で学習するように構成しました。それは、道具とくらし、年中行事、文化財といった内容は、学校や家庭、地域などの身近なところで調べたり体験したりしながら、容易に学習ができるのに対して、先人の働きで取り扱う内容は、地域的、年代的に広範囲になるため、学習が高度になると考えたからです。

このように、全学年を通して、地域や児童の実態を大事に考えて単元を構成しました。

発展的学習内容への対応

このたび、学習指導要領に示された内容は、最低の基準であるとされました。それに対応してこの教科書では、学習指導要領外の内容を取り上げて、「広げよう深めよう」として構成しました。また、学習指導要領に示された内容であっても、本文で扱わなかった内容を取り上げて、「もっと知りたい」として構成しました。

ただ、本指導計画では、そのための指導時間をとくにはっておりません。学校でとくに必要と認められた場合に扱う内容として受け止めていただきたいからです。なお、本指導計画では、学習指導要領に示された時間数よりも少ない時間で学習ができるように時数を配当していますので、発展的学習内容について学習したいときには、それらの時数をあてて学習することができます。

教科書教材の新しい試み

オリエンテーションの位置づけ

各単元の最初に見開きの単元扉を置き、オリエンテーションとしての明確な役割をもたせました。

ここでは、これから学習する単元について、「どんなことを知っているか」(前提理解)を話し合ったり、これから学習することについて「どのように考えているか」(事前認識)を話し合ったりして、児童の実態をつかむとともに、単元の学習のめあてをつかむように構成しました。

「学び方教室」を設けて技能のスキルを

社会科の学習では、資料を読み取ったり、表現したり、見学や調査を計画したり、実施したりす

る技能が大切です。この教科書では、学習上重要な技能について「学び方教室」の欄を設けてとくに取り上げ、スキルとして身につけられるように構成しました。

「ことばのまど」を設けた

社会科には、専門用語が多くあります。本文ではなるべくやさしい表現に置き換えるよう工夫しましたが、どうしても他のことばに置き換えることのできないものもあります。こうした専門用語については、「ことばのまど」というコラムをつくり、側欄で説明するようにしました。

ウェビング手法の取り入れ

学習問題を把握すると、続いて調べ方を考える学習になります。この教科書では、総合的な学習でよく活用される、ウェビング手法を各学年に1回ずつ取り入れました。キーワードを中心に、知っていることを出し合って調べ方を考えるように構成しました。

小単元の学習が終わった後、ウェブがどのように広がったかを書かせると、学習の評価にも活用できます。

「学習をふり返ろう」で自己評価を

小単元の学習が終わった後、それまでの学習をふり返って見直すとともに、次の学習への意欲を生み出すことが大切です。そのために、関心・意欲・態度、思考・判断、資料活用・表現、知識・理解の四つの評価に関する問いを置いて、児童自らが評価をできるように構成しました。

社会との結びつきの確認

各学年の上・下ともに、その巻末にこれまでの学習をふり返り、その学習が自分たちのくらしとどう関わっているのかを話し合わせ、社会と自分たちの結びつきを考えさせるように構成しました。

例えば、3・4年下の学習における、消防、警察、ごみ処理、水道局などの仕事が、どのように私たちのくらしと関わっているのかを考えさせるようになります。

学習の展開を助けるキャラクター

キャラクターにそれぞれの役割があることを、児童が理解していれば、学習を進める上で大きな力になります。この教科書では、児童のキャラクターはもとより、擬人化した動物のキャラクターそれぞれに役割を決めて、学習の手助けとなるように構成しました。

評価の考え方

1 相対評価と絶対評価

教科指導における評価は、児童の資質をその発達に応じたのばすために、指導と一体化してなされることが基本条件です。しかし、かつてのようにナンバーワンを競い合う指導では、学習成果としての総括的評価のみが、価値ある評価としてとらえられていました。その評価方法として戦後の教育で活用されてきたのが、相対評価の方法でした。

相対評価の改善を図るために、「目標に準拠した評価」である絶対評価の方法が、平成14(2002)年度からの指導要録に採用されました。この絶対評価の採用は、昭和45(1970)年ごろから提唱されてきた到達度評価の試み、さらに平成3年の指導要録の改訂の際、「観点別学習状況」を評価の基本としたことが前提になっています。

到達度評価では、個々の児童が、評価規準としての到達目標をどの程度達成しているのかが評価されます。評価規準は、個々の児童の目標への達成状況を明確に評価するものさしです。また、教師の主観的評価ではなく、根拠ある評価によって指導を必要とする学力内容が具体的に明示されています。

このような評価規準の作成、そして、学習指導と評価との関連を図る上で有効な評価方法が、例えば社会科では、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「資料活用・表現」「知識・理解」の観点から評価の基準を設定した、観点別評価です。

「目標に準拠した評価」である絶対評価の方法は、個々の児童の資質をのばしていき、お互いの個性を大切に生きていく、すなわち「みんながオンリーワンなんだ」と認識できる児童を育てていくためには適切な評価であるといえます。

2 2学期制と評価の対応

例えば、仙台市では平成12年から試験的導入が図られ、平成14年から市内の小中学校において2学期制が導入されています。また、横浜市、横須賀市、徳島市、東京都の足立区などを含めて全国の15都府県において昨年度から検討されています。その利点としては、始業式、終業式、定期試験などの回数が減少し、年間の授業時間数を増加できることに加えて、長い期間の中で、「ゆとり」をもった学習指導が可能になることとされています。

2学期制の実施に際しては、児童と保護者の立場からの理解と支援が必要です。そのための重要な課題としては、通知表が年間2回になることへの対応と、1学期に含まれる夏休みの活用方法が挙げられます。

通知表に関する課題については、現行の通知表を活用す

る対応と、通知表を改善する対応があります。前者としては、期間内の児童の学習過程に関する記録物を集め、保管すること(ポートフォリオの活用)、その記録物を手がかりに保護者との懇談会を設定することなどがあります。後者としては、通知表を、児童の学習状況を学校側から保護者へ伝えるという性格から児童の学習を学校と保護者が協力して進展を図るという性格へ改善する工夫が求められます。また、児童自身が自分の学習活動を評価する自己評価を取り入れることも考えられます。

夏期休業中の課題については、夏休み前までの学習活動と、夏休み中の活動を関連づけることが基本的な対応です。その例としては、1学期の学習活動を評価規準に照らして判断し、「努力を要すると判断される」場合の到達目標に関連する課題を課する補充的関連と、「十分満足できると判断される」場合の到達目標から発展する課題を提示する発展的関連の対応があります。さらに、そのような活動をサポートする学校開放日を多く設けることも必要になります。

3 オンリーワンとしての評価と学校づくり

個々の児童がオンリーワンになるだけでなく、学校の主役になることを通して、学校自体もオンリーワンとして輝く存在になることは当然です。その意味では、評価と学期制の課題だけでなく、学校の教育課程と学習指導、学校の建物や運動場などの施設、地域の連携なども含めてオンリーワンとしての学校づくりへの関与をどのようにコーディネートしていくかが、課題となるでしょう。

第3・4学年(上) 学習指導計画案

学期別・月別の配当授業時数

2学期制が各地で導入されていることに鑑み、本計画案では、従来通りの3学期制の配当時数に加え、2学期制に対応した時間配当も示しました。

学習指導要領に示された第3学年の社会科の年間授業時数は70時間ですが、本計画案は、とくに重点を置いて指導なさいたい単元や、「発展的な学習」の指導時間を確保しやすいよう、これよりも少ない64時間で示しております。本案では、各学期ごとの時間配分を次のようにいたしました。

- ・3学期制にあつては
 - 1 学期...22時間
 - 2 学期...25時間
 - 3 学期...17時間
- ・2学期制にあつては、学期の境界を10月中旬とし、

1 学期...35時間

2 学期...29時間

として、各月ごとの授業時数を合わせて示しました。

なお、総合的な学習の時間をどのように配当するかなどのかねあいがあるため、ここに示した月ごとの時間数は、あくまでも目安です。各学校のご事情に応じて、適宜、ご修正ください。

留意事項

各小単元の配当時間には、まとめの時間を2時間含まれますが、各単元末の「もっと知りたい」(従来の資料ページ)、「広げようふかめよう」(学習指導要領の枠を超えた発展的な学習のヒントのページ)には、時間を配当していません。また、単元のオリエンテーションページは、第1小単元のはじめに若干の時間をお取りいただくことを予定しています。

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
1 学 期	4 月	1 わたしのまち みんなのまち どんなまち 22			4 月	1 学 期
		オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度確かめる。		
	1 学校のまわりは、 どんなようすだろ う	学校のまわりの様子に関心もち、地形や土地利用、目立つ建物、交通の様子などについて調べ、学校のまわりの様子は場所によって違いがあることを考えるようにする。	家の近くの様子の違いを話し合い、学習の問題をつかむ わたしたちの学校のまわりのようすは、どうなっているのでしょうか。 探検の計画を立てる 調べる事柄、白地図に書き込むし、持ち物、注意事項 調べる(1)(グループ活動)			
	5 月			北コースの探検 南コースの探検	5 月	35 時 間
				調べる(2)(整理) ・一枚の絵地図にまとめる ・地図記号を使って表す		

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制		
学期	月				月	学期	
1	6 月	2 市のようすは、 学校のまわりとど うちがうの	市全体の様子に関 心をもち、地形や土 地利用の様子、主な 公共施設の場所と働 き、交通の様子など について調べ、市の 様子は場所によって 違いがあることを考 えるようにする。	まとめる 作った地図を見て、土地利用など、土地の様 子を話し合う。	6 月	1	
				航空写真などを見ながら市の様子を話し合い、 学習の問題をつかむ			
				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 市ぜんたいのようすは、どのようになっ ているのでしょうか。 </div>			
				調べる計画を立てる ・調べたい内容ごとにグループをつくる 調べる(1)(グループ活動)			
22	7 月			土地の様子 ・田畑の分布など	市の見どころ ・観光名所など	7 月	35
				他の学校のまわり ・土地利用など	市の施設 ・役所や図書館など		
				調べる(2)(整理) まとめる 市の様子を紹介する。			
		広げようふかめよう 「市役所のはたらき」		・市役所の仕事 ・市の施設ができるまで			時
2	9 月	2 さぐってみよう、人びとのしごと 25			9 月	間	
		オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもって いる知識や理解度を確かめる。			
25		1 どこで買うの、 そのわけはなんだ ろう	地域に見られる販 売の仕事に関心をも ち、スーパーマーケ ットを例に、それは 自分たちの生活を支 えていること、また、 販売に見られる仕事 の特色や国内の他地	買い物調べを行い、それをもとに作成したグ ラフを見ての話し合いから、学習の問題をつ かむ			
				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> スーパーで買い物をする人が多いのは、 どうしてなのでしょう。 </div>			
				スーパーの探検計画を立てる			

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制					
学期	月				月	学期				
2 学 期	9 月		域とのかかわりなどについて調べ、その仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。	調べる(1)(店の見学) ・店の中を観察する ・お客へインタビューする ・お店の人へインタビューする 調べる(2)(整理) ・売場の工夫 ・スーパーに買い物にくるわけ ・店で働く人 ・品物の仕入れ先 ・人と環境に優しいお店の工夫を調べる。 まとめる スーパーにお客が多く来るわけをまとめ、小グループの中で発表し合う。	9 月	1 学 期				
	10 月						もっと知りたい 「くらしをささえるいろいろな店」	・様々な業態の店の特色	10 月 前	35 時 間
	25 時									
11 月	12 月	もっと知りたい 「農家のしごとのかふう」	・市で多く作られているいちご ・いちごづくりと出荷までの工夫	11 月	29 時 間					
		3 むかしのくらし、いまのくらし 17								

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
3	1	オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度確かめる。	1	2
		1 むかしからのこっているものには、どんなねがいやいつたえがあるの	地域に見られる文化財や年中行事に関心をもち、その様子を調べ、文化財や年中行事に込められた人々の願いを考慮のようにする。	昔から伝わっている行事や建物などについて話し合い、学習の問題をつかむ 市にのこっている行事や古いたてものには、どのようなねがいやいつたえがあるのでしょうか。		
			行事と建物を調べるグループに分かれ、調べ方を考える 調べる			
			市で行われる行事とその願い 家で行われる行事とその願い 市に残る古い建物や施設と言い伝え			
	2			まとめる 調べたことをアルバムにまとめ、分かったことを伝え合う。	2	29
	3	2 古い道具をつかっていたころのくらし、いまとどうちがうの	郷土資料館などにある古い道具に関心をもち、それらを使っていたころのくらしの様子について調べ、今のくらしの様子は祖父母のころと大きく変化していること、また、古い道具を使っていたころの人々のくらしの知恵を考慮のようにする。	七輪で火を起こす体験を通して、学習の問題をつかむ 古い道具をつかっていたころのくらしは、どんなようすだったのでしょか。 調べたい道具を選び、調べる計画を立てる 調べる ・洗濯、暖房、台所などの道具の移り変わりとそのころのくらしを調べる。 まとめる 道具の年表を作り、くらしの移り変わりをまとめる。	3	月
		もっと知りたい 「市にのこるむかし話」		・お話を聞きに行く ・自分たちでお話を開く		

第3・4学年(下) 学習指導計画面

学期別・月別の配当授業時数

2学期制が各地で導入されていることに鑑み、本計画面では、従来通りの3学期制の配当時数に加え、2学期制に対応した時間配当も示しました。

学習指導要領に示された第4学年の社会科の年間授業時数は85時間ですが、本計画面は、とくに重点を置いて指導なさいたい単元や、「発展的な学習」の指導時間を確保しやすいよう、これよりも少ない76時間で示しております。本案では、各学期ごとの時間配分を次のようにいたしました。

- ・3学期制にあつては
 - 1学期...24時間
 - 2学期...32時間
 - 3学期...20時間
- ・2学期制にあつては、学期の境界を10月中旬とし、

前期...35時間

後期...41時間

として、各月ごとの授業時数を合わせて示しました。

なお、総合的な学習の時間をどのように配当するかなどとのかねあいがあるため、ここに示した月ごとの時間数は、あくまでも目安です。各学校のご事情に応じて、適宜、ご修正ください。

留意事項

各小単元の配当時間には、まとめの時間を2時間含みますが、各単元末の「もっと知りたい」(従来の資料ページ)、「広げようふかめよう」(学習指導要領の枠を超えた発展的な学習のヒントのページ)には、時間を配当しておりません。また、単元のオリエンテーションページは、第1小単元のはじめに若干の時間をお取りいただくことを予定しています。

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
1 学 期	4 月	4 安全な暮らしを守る仕事 24			4 月	1 学 期
		オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる		
		1 火事から人びとをどう守るの	火事から人々の安全を守る活動に関心をもち、消防署を中心とした緊急に対処する体制、火災現場での活動、また、火事に備える消防署の仕事や地域の消防施設、消防団の活動などについて調べ、人人の安全を守る関係諸機関の働きと人々の工夫や努力を考えるようにする。	火事が起きたときの写真や被害の資料を見て話し合い、学習の問題をつかむ		
				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 火事から人びとを守るために、消防しょやまちでは、どのような活動をしているのでしょうか。 </div> 調べる計画を立てる ・予想を出し、話し合う ・調べたいこと ・調べる方法 調べる(1) (うち見学) ・119番の連絡のしくみを調べる ・火事の現場での活動を調べる ・火事に備えての活動を調べる		
						35 時 間

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期 24 時 間	5 月	2 交通事故から人 びとをどう守るの	交通事故のない安 全なまちづくりに関 心をもち、交通事故 が起きた時の警察署 を中心とした緊急に 対処する体制、また、 交通事故を防ぐため の警察署の活動、交 通事故のないまちづ くりなどについて調 べ、人々の安全を守 る警察署など関係諸 機関の働きと、地域 の人々の協力の大事 さを考えるようにす る。	調べる(2) ・学校やまわりの地域の消防施設を調べる ・地域の人たちは、火事に備えてどのように 協力しているのか まとめる 火事から人々を守る消防署や関係諸機関の働 きについてまとめる。防火ポスターをつくり、 まちの人に呼びかける。	5 月	1 学 期 35 時 間
	6 月			交通事故の写真を見たり作文を読んだりして、 学習の問題をつかむ	6 月	
	7 月			交通事故のない安全なまちにするために、 人びとはどのような活動をしているのでし ょうか。	7 月	
	7 月			調べる計画を立てる ・予想を出し、話し合う ・調べたいこと ・調べる方法 調べる(1) (うち見学) ・交通事故が起きたときの警察の活動を調べ る ・交通事故を防ぐための活動を調べる ・交通安全のまちづくりを調べる 調べる(2) ・警察署の他の仕事を調べる まとめる 交通事故に対処する警察署の働きや、事故防 止に取り組む人々の活動をまとめる。交通安 全地図をつくり、発表する。	7 月	
		もっと知りたい 「海の安全を守る仕事」		・118番ってなあに ・海上保安庁の、ほかの仕事の中から		
	9 月	5 健康な暮らしを守る仕事 23			9 月	
		オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもって いる知識や理解度を確かめる。		

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期	9 月	1 水道の水は、どこからくるの	市の飲料水の確保に関心を持ち、安全で大量の水をつくる浄水場の働きや各家庭に水を供給するしくみ、また、水不足を防ぐ対策や水源地の環境などについて調べ、水道の仕事にかかわる人々の工夫や努力、また、地域や他地域の人々の協力を考えるようにする。	<p>毎日、大量の飲料水を使っている様子を話し合い、学習の問題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>毎日使う、安全で大量の水は、人びとのどのようなくふうや努力によって送られてくるのでしょうか。</p> </div> <p>調べる計画を立てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたいこと ・調べる方法 <p>調べる(1) (うち見学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な水道水をつくるしくみを調べる ・水道水を市全体に送るしくみを調べる <p>調べる(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水不足を防ぐためにどうしているのかを調べる ・水はどこからくるのか水源を調べる ・汚れた水の行方についても話し合う <p>まとめる</p> <p>安全な水を供給するための工夫や努力についてまとめる。「水滴の旅日記」をつくって発表する。</p>	9 月	1 学 期 35 時 間 前
時 間	月	2 そのごみ、どうするの	毎日のくらしから出されるごみの処理に関心を持ち、燃えるごみや燃えないごみ、資源ごみなどのゆくえ、また、市のごみ減らし対策などについて調べ、市のごみ対策は計画的に工夫を加えながら進められていることや、地域の人々の協力が欠かせないことを考えるようにする。	<p>毎日のくらしから出されるごみにはどんなものがあるか、また、ごみの出し方について話し合い、学習の問題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>毎日のくらしから出されるごみは、どのように集められ、しよ理されているのでしょうか。</p> </div> <p>調べる計画を立てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたいこと ・調べる方法 <p>調べる(1) (うち見学)</p> <p>もえるごみは、どのように処理しているのか調べる</p> <p>もえないごみの行方を調べる</p>	10 月	2 学 期 41 時 間

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期	11 2			調べる(2) ・資源ごみの行方を調べる ・ごみをへらす運動について調べる ・其他のごみの処理について調べる まとめる ごみの処理にあたる環境センターの仕事や減量の努力をまとめる。自分たちでできる「ごみ減らし作戦」のニュースレポートをつくる。	11	学 期
		もっと知りたい 「わたしたちの暮らしと電気」		・電気にささえられたくらし ・電気を確保するために	2	
	6	地いきの先人のはたらき 9			月	
	オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる。			
32	1	地いきは、どのように発てんしてきたの	地域の発展に尽くした先人の働きに関心をもち、那須野原の開発を事例に、土地の状況、先人による飲み水を得るための水路の開発や田畑の水を得るための那須そ水の開発、また、その後の地域の変化について調べ、先人の働きや苦心を考えるようにする。	地域の人々の生活向上のために働いた先人は、いろいろな分野にいること、とくに地域の開発につくした先人がいることを話し合い、学習の問題をつかむ 先人は、どのようなねがいをもち、どのようにふうや努力をして、きょう土を開いたのでしょうか。	41	時 間
			調べる計画を立てる ・予想を出し合い、話し合う ・調べたいこと ・調べる方法 調べる（見学） ・開たく前の人々の暮らしを調べる ・飲み水を手に入れるための苦勞を調べる ・用水路を作るために努力した人々を調べる ・開たく後の様子を調べる まとめる 先人の開発の努力について、紙芝居にまとめる。	12		
	12	月			月	間

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制		
学期	月				月	学期	
3	1	もっと知りたい 「地いきの発てんにつくした先人」		<ul style="list-style-type: none"> ・美術館をつくった先人 ・伝染病の予防につくした先人 	1	2	
		7 わたしたちの県のようにす 20					
	2	オリエンテーション		本単元の内容に関して，児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる。		2	2
		1 県のようにすは， どうなっているの	県の様子に関心をもち，県の位置や形，地形や土地利用，交通網のあらましなどについて調べ，県の特色を考えるようにする。	県全体の地形図や人工衛星から見た地図などを見て県の様子を話し合い，もっと詳しく調べることを前提にして，学習の問題をつかむ			
20	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> わたしたちの県の土地のようすや土地利用，交通のようすなどは，どのようになっているのでしょうか。 </div> 調べる <ul style="list-style-type: none"> ・方位の表し方を調べ，まわりの県や半島，島，県の形などを調べる ・距離の測り方を調べ，主な都市までの距離を測る ・県の土地の高さを調べ，平野，山地，河川の分布などを表す ・県の土地利用のようすを読み取る ・県の道路，鉄道など交通を調べ，他地域と結ばれていることを考える まとめる これまで調べたことをもとにして，県の特色をカルタにまとめる。		41	時		
間	2	広げよう深めよう 「県庁のはたらき」		<ul style="list-style-type: none"> ・県庁の仕事 ・県知事の仕事 ・国際交流 	2	月	
		2 人びとは，土地にあわせて，どんなくらしをしてい	県（都，道，府）内の土地に合わせた人々のくらしに関心	県内に見られる，土地利用の様子の写真や，そこで働く人々の写真を見て話し合い，学習の問題をつかむ			

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制				
学期	月				月	学期			
3 月 学 期	2 月	10 るの 海を 生か した くら し： 能都 町 砂き ゆう を生 かした くら し： かほ く市 山地 を生 かした くら し： 白峰 村・ 尾口 村 伝とう を生 かした 産 業： 寺井 町	をもち、海を生かした くらし、砂丘を生か したくらし、山地 を生かしたくらし、 伝統を生かした産 業について、人々の生 活や産業の様子、他 地域や外国とのつな がりなどについて調 べ、県の特徴を考え るようにする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>人びとは、地形や自然などをどのように 生かして、仕事や生活のくふうをしている のでしょうか。</p> </div> <p>調べる計画を立てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主として地形的に特色のある4地域を選び、 各地域ごとに、調べたいことがらと調べ方 を話し合う <p>調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのグループに分かれ、みんなで考 えた計画に沿って調べる 	2 月	2 学 期			
							海を生かしたくら し： 能都 町	砂きゆうを生かした くらし： かほ く市	41 時 間
							山地を生かしたくら し： 白峰 村・ 尾口 村	伝とうを生かした産 業： 寺井 町	
まとめる 特色ある地域や、伝統工業で働く人の工夫や 努力をまとめる。		3 月							
もっと知りたい 「輪島ぬり」って何」			<ul style="list-style-type: none"> ・輪島塗りとは ・輪島塗りができるまで 						

第5学年 学習指導計画案

学期別・月別の配当授業時数

2学期制が各地で導入されていることに鑑み、本計画案では、従来通りの3学期制の配当時数に加え、2学期制に対応した時間配当も示しました。

学習指導要領に示された第5年の社会科の年間授業時数は90時間ですが、本計画案は、とくに重点を置いて指導なさいたい単元や、「発展的な学習」の指導時間を確保しやすいよう、これよりも少ない183時間で示しております。本案では、各学期ごとの時間配分を次のようにいたしました。

- ・3学期制にあつては
 - 1学期...29時間
 - 2学期...34時間
 - 3学期...20時間
- ・2学期制にあつては、学期の境界を10月中旬とし、

1学期...44時間

2学期...39時間

として、各月ごとの授業時数を合わせて示しました。

なお、総合的な学習の時間をどのように配当するかなどとのかねあいがあるため、ここに示した月ごとの時間数は、あくまでも目安です。各学校のご事情に応じて、適宜、ご修正ください。

留意事項

各小単元の配当時間には、まとめの時間を1時間含みますが、各単元末の「もっと知りたい」(従来の資料ページ)、「広げようふかめよう」(学習指導要領の枠を超えた発展的な学習のヒントのページ)には、時間を配当しておりません。また、単元のオリエンテーションページは、第1小単元のはじめに若干の時間をお取りいただくことを予定しています。

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
1 学 期	4 月	特設ページ「日本ってどんなところ」		農業の学習などの前提情報として、国土の気候と地形の概要を調べ、こうした自然の中でどのように食料を生産しているのかを話し合う。	1 学 期	4 月
		1 わたしたちの暮らしをささえる食料生産 23		本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度確かめる。		
		オリエンテーション		消費者はどのような米を求めているかを話し合い、学習の問題をつかむ		
29 時 間		1 日本の米づくりは、どうなっているの	食生活に欠かせない米の生産に関心をもち、山形県庄内平野を事例に、土地や気候などの自然条件、農家の生産の工夫や努力、用水路や水田の働き、品種の改良、流通過程などについて、調査をし	人気の庄内米づくりは、どのようにおこなわれているのでしょうか。	44 時 間	
				*教科書を参考にして、調べることを考える。 調べる (1)庄内平野で米作がさかんなわけ ・庄内平野の自然		

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
1 学 期	5		<p>たり地図やその他の資料を活用したりして調べ、国民の食料確保に果たす役割や自然環境とのかかわりを考えるようにする。</p>	<p>(2)米作農家の人たちの工夫や努力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土づくり ・米づくりの一年 ・庄内平野の用水路 ・品種改良 <p>(3)米の輸送</p> <p>(4)これからの米づくり</p> <p>まとめる</p> <p>調べたことをもとに、新聞などにまとめる。</p>	5	
	1	2	<p>日本人の食生活に欠かせない魚の生産に関心をもち、長崎県の漁港を事例に、ふえる魚の輸入、沿岸や沖合での漁業、遠洋漁業の様子、養殖業や栽培漁業の工夫、新鮮な魚を送る輸送の働きなどについて、見学をしたり地図その他の資料を活用したりして調べ、水産業の役割や自然環境とのかかわりを考えるようにする。</p>	<p>水産物の国内の水あげ量と輸入量の変化の資料を見て話し合い、学習の問題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>水産業をさかんにするために、どんなくふうや努力があるのでしょうか。</p> </div> <p>*教科書を参考にして、調べることを考える。 調べる...長崎市の水産業をもとにして</p> <p>(1)日本人の食事と水産物の輸入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁場に恵まれた日本 ・水産物の輸入 <p>(2)とる漁業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くの海での漁業 ・遠くの海での漁業 <p>(3)育てる漁業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養殖業、栽培漁業 <p>(4)魚の輸送</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新鮮な魚を消費者に運ぶ工夫や努力 <p>まとめる</p> <p>調べたことをもとに、水産業の工夫や努力についてまとめる。</p>	1	1
	29	6	3	<p>食料生産のさかんなどころは、どこに広がっているのか</p>	<p>給食の献立表を見て、いろいろな食材が使われていることを話し合い、それらはどこで生産されているのか、学習の問題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>米や野菜、くだもの、ちく産物などは、どこで、どのように生産されているのでしょうか。</p> </div>	44
時	6	月			時	月
間					間	

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期	6 月		を活用して調べ、産地に特色が見られること、土地や気候などと深いかわりがあること、世界の国から輸入されている食料も多いことを考えるようにする。	*教科書を参考にして、調べることを考える。 調べる ・米のおもな産地 ・野菜のおもな産地 ・くだものの産地 ・畜産のさかんなところ ・おもな食料の輸入先 まとめる 調べたことから、農産物の産地がどのように分布しているかをまとめる。	6 月	1 学 期
		もっと知りたい 「これからの食料生産を考える」	・食料の自給率 ・農薬の使用について ・ハウス野菜の燃料使用について ・食料生産にたずさわる人			
	29	2 わたしたちの暮らしをささえる工業生産 20		オリエンテーション		
時 間	7 月	1 工業は、人々の暮らしをどう変えてきたの	工業製品とくらしの変化に関心を持ち、工業の発達と家庭での生活や仕事の変化、国土の交通の変化などについて、調査をしたり資料を活用したりして調べ、工業の発達にもなって、生活や交通の様子も変わってきたことを考えるようにする。	本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる。 工業の発達が農業や水産業を大きく変えたことなどを話し合い、学習の問題をつかむ 工業は、人々の生活や仕事のように変えてきたのでしょうか。	7 月	時 間
		2 いま、どんな自動車が求められて	自動車工業を事例に、日本の工業生産	*教科書を参考にして、調べることを考える。 調べる ・家庭生活を支える工業製品 ・社会生活を支える工業製品 ・くらしを変えた工業製品 まとめる 調べたことをもとに、工業はくらしや仕事をどう変えたかをまとめる。 モーターショーや新しく開発された自動車の写真をもとに、いま求められている自動車に		

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
2	9月	いるの	<p>に関心をもち、自動車の開発と生産の様子、関連工場との関係、また、安全や福祉、環境を考えた自動車の開発、諸外国とのかかわりなどについて、見学をしたり地図やその他の資料を活用したりして調べ、人々の求めに応じて、安全や環境、福祉を配慮した工業製品の開発が進められ、国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考えるようにする。</p>	<p>ついて話し合い、学習の問題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自動車会社では、人々の求めにあった自動車を、どのように生産しているのでしょうか。</p> </div> <p>*教科書を参考にして、調べることを考える。 調べる(見学)</p> <p>(1)新しい自動車の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい自動車の企画が決まるまで (2)自動車のできるまで ・自動車工場のあるまちのようす ・自動車の生産工程 ・自動車とつながる各種の工業 <p>調べる(整理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全や福祉を考えた自動車 ・環境を考えた自動車 ・世界とつながる自動車工業 <p>まとめる</p> <p>調べたことから、人々の求めにあった自動車をつくる工夫や努力についてまとめる。</p>	9月	1学期
		34	<p>3 日本の工業には、どんな特色があるの</p>	<p>わが国の工業の特色に関心をもち、とくにさかんな工業の種類、おもな輸出入品、工業のさかんな地域、工業技術などについて、地図や資料、ワークシートなどを活用して調べ、わが国の工業にはさまざまな特色が見られること、また、高い技術力をもっていることを考えるようにする。</p>	<p>日本では、どんな種類の工業がさかんなかを話し合い、学習の問題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>日本の工業は、どのような特色をもっているのでしょうか。</p> </div> <p>*教科書を参考にして、調べることを考える。 調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本でさかんな工業の種類 ・輸出される工業製品 ・日本のおもな輸入品 ・工業のさかんな地域 ・日本の工業技術 <p>まとめる</p> <p>調べたことをもとにして、日本の工業の特色をまとめる。</p>	
時	10				10	時
間	月				月	間
					前	

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期	10	もっと知りたい 「これからの工業生産を考える」		<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境を汚さない工業生産 ・再利用を考えた工業生産 ・人にやさしい工業生産 ・ものづくりへの挑戦 	2	10 月 後 期
		3 わたしたちのくらしと情報 13				
	2	オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる。		
34	1	ニュースは、どのようにとどけられるの	テレビ放送を事例に、ニュースを届ける放送局の活動に関心をもち、放送局で働く人々の仕事、情報の収集、情報の編集と放送、情報を伝える工夫などについて、放送局を見学したり資料を活用したりして調べ、これらの産業は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることを考えるようにする。	テレビの番組表をもとに、テレビでは多くの情報が報道されていることを話し合い、学習の問題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">番組をつくり、送るには、どことなくふうや努力がされているのでしょうか。</div> *教科書を参考にして、調べることを考える。 調べる (1)番組づくり <ul style="list-style-type: none"> ・放送局で働く人々 ・テーマの決定と取材 (2)番組の送信 <ul style="list-style-type: none"> ・取材内容の編集 ・早く正確に情報を伝える工夫 まとめる 調べたことをもとに、放送の仕事に従事している人々の工夫や努力をまとめる。	39	
11	2	情報は、どのように生かされているの	生活や仕事の中で情報の生かし方に関心をもち、生活に生かされる情報、仕事で生かされる情報、情報に囲まれた生活と情報の選択について、取材をしたり資料を活用したり	運動会の日の天気予報によって、家族全員の行動が影響されることを話し合い、学習の問題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">わたしたちは、どのようにして情報を集め、生活や仕事の中で生かしているのでしょうか。</div> *教科書を参考にして、調べることを考える。	11	
間	月				月	間

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期	12 月		して調べ、情報は家庭や社会生活に深くかかわっていること、正しい情報を選択し利用することの大切さを考えるようにする。	調べる ・情報の集め方と生活とのかかわり ・情報の集め方と仕事とのかかわり ・情報の選び方 まとめる 調べたことをもとに、情報と暮らしや仕事とのかかわりについてまとめる。	12 月	学 期
		2	もっと知りたい 「新聞の利用」	・新聞から得られる情報の整理のしかた		
		4 日本の国土のようす 14				
期	34 時	オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる。	39 時	間
		1 国土のようすは、 どうなっているの	わが国の国土の様子に関心をもち、国土の広がりや位置、地形や気候の様子について、地図その他の資料を活用して調べ、わが国の国土は四つの大きな島からなり、地形や気候のうえで変化のある国であることを考えるようにする。	日本列島の地図や写真を見て、国土の広がりや位置を調べる 日本の国土の広がりや、地形、気候にはどのような特色があるのでしょうか。 調べる (1)国土の広がりや位置 ・日本の東西南北端 ・地球上の日本の位置 (2)山地や川、平野などの地形の様子 ・山地と山脈 ・川と平野 (3)気温や降水量などの気候の様子 ・夏と冬の気温 ・四季のうつり変わり まとめる 調べたことをもとにして、国土の自然の特色をまとめる。		
		2 気候のちがいは、 どうくらしを変え	新潟県十日町市と 沖縄県沖縄島の気候	雪国と南国の2月の服装や冷暖房の時期などをもとにした話し合いを通して学習の問題を		

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制		
学期	月				月	学期	
3	1	<p>ているの 雪国の人々のくらし：新潟県十日町市 あたたかい島の人のくらし：沖縄県の沖縄島</p> <p>新潟県十日町市または沖縄県沖縄島の事例どちらかを選択して学習する。</p>	<p>とくらしに関心を持ち、気候の違いがもたらす人々の生活や産業の様子の相違について、地図やその他の資料を活用して調べ、気候の違いは人々のくらしに大きな影響をあたえていること、人々は気候の特色を生かして生活や産業を営んでいることを考えるようにする。</p>	<p>つかみ、それぞれ調べたい地域を選択する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>気候のちがいは、人々のくらしにどのようなえきょうをあたえているのでしょうか。</p> </div> <p>* グループに分かれ、それぞれ調べることを考える。 調べる</p>	1	月	
							<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>新潟県十日町市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候の特色 ・雪から町を守るくふう ・克雪から利雪へ ・十日町市の産業 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>沖縄島</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候の特色と水不足 ・気候を生かした農業 ・自然や歴史を生かした観光 ・沖縄島のかかえる問題 </td> </tr> </table>
	<p>新潟県十日町市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候の特色 ・雪から町を守るくふう ・克雪から利雪へ ・十日町市の産業 			<p>沖縄島</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候の特色と水不足 ・気候を生かした農業 ・自然や歴史を生かした観光 ・沖縄島のかかえる問題 			
	<p>まとめる 選択した地域についての調べを発表し合い、それぞれの地域の気候と暮らしのつながりをまとめる。</p>			39	月		
2	<p>もっと知りたい 「低地と高原のくらし」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・低地のくらし ・高原のくらし 	2			月	
5	わたしたちのくらしと環境 12				5	月	
オリエンテーション				<p>本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる。</p>			
1	<p>くらしの環境は、どのように守られているの</p>	<p>水俣病の恐ろしさやその発生原因等に関心を持ち、水俣病の発生原因と経過、公害を防ぐための努力と対策、また、最近のエコタウンのま</p>	<p>水俣病の発生とその様子について話し合い、学習の問題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>公害をふせぎ、環境を守る努力は、どのように進められているのでしょうか。</p> </div> <p>* 教科書を参考にして、調べることを考える。</p>				

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期 3 月 20 日	2 月		ち水俣市の様子を， 地図や資料を活用し て調べ，公害から国 民の健康や生活環境 を守ることの大切さ を考えるようにす る。	調べる (1)病気の発生原因と経過 (2)こわされた環境を取り戻す努力と対策 (3)環境保全への取り組み ・環境モデル都市をめざす まとめる 調べたことをもとにして，公害を防ぎ，環境 を守る努力についてまとめる。	2 月	2
	3 月	2 森林は、なぜた いせつなの	漁師さんたちが山 に植林をする姿に関 心をもち，森林の働 き，森林を育てる人 々の仕事，森林を育 て，自然を守る活動， また，地球の森林を 守る活動の様子につ いて，地図その他の 資料を活用して調 べ，国土の保全や水 資源の涵養のための 森林資源の働きを考 えるようにする。	森林を守ることと水産業の関係を話し合い， 学習の問題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 森林にはどのようなはたらきがあり，森 林を守り育てるためには，どのようなくふ うや努力があるのでしょうか。 </div> *教科書を参考にして，調べることを考える。 調べる (1)森林のもつはたらき ・森林のはたらき ・木材のもつよいところ (2)森林の育て方 ・森林で働く人々 ・間伐材の利用 (3)森林を守る運動 ・林業をさかんにする活動 ・森林管理署の仕事 まとめる 調べたことをもとにして，森林のはたらきや 森林を守り育てる努力についてまとめる。	3 月	39
			広げよう深めよう 「カブトガニを守る」		・カブトガニとは ・減少した理由 ・カブトガニの保護活動	

第6学年 学習指導計画案

学期別・月別の配当授業時数

2学期制が各地で導入されていることに鑑み、本計画案では、従来通りの3学期制の配当時数に加え、2学期制に対応した時間配当も示しました。

学習指導要領に示された第6学年の社会科の年間授業時数は100時間ですが、本計画案は、とくに重点を置いて指導なさいたい単元や、「発展的な学習」の指導時間を確保しやすいよう、これよりも少ない91時間で示しております。本案では、各学期ごとの時間配分を次のようにいたしました。

- ・3学期制にあっては
 - 1 学期...30時間
 - 2 学期...40時間
 - 3 学期...21時間
- ・2学期制にあっては、学期の境界を10月中旬とし、

1 学期...44時間

2 学期...47時間

として、各月ごとの授業時数を合わせて示しました。

なお、総合的な学習の時間をどのように配当するかなどのかねあいがあるため、ここに示した月ごとの時間数は、あくまでも目安です。各学校のご事情に応じて、適宜、ご修正ください。

留意事項

各小単元の配当時間には、まとめの時間を1～2時間含みますが、各単元末に設けた発展的な学習のヒントのページ「もっと知りたい」(従来の資料ページ)には、時間を配当しておりません。また、単元のオリエンテーションページは、第1小単元のはじめに若干の時間をお取りいただくことを予定しています。

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制		
学期	月				月	学期	
1 学 期	4 月	1 日本のあゆみ 65			4 月	1 学 期	
		歴史を伝えるもの	身近な地域に残された文化財や全国各地の遺跡、歴史資料などを活用して調べる学習方法を身につけ、歴史に対する興味・関心を養う。	身近な地域の歴史事象や全国に残る歴史的文化遺産や遺跡を調べる。 ・身近な地域に残っている、歴史を語るいろいろなものを調べる。 ・国土全体にも、歴史を語る文化財や遺跡が見られることを調べ、話し合う。 ・調査を通して、歴史を学ぶ楽しさを話し合う。			44 時 間
		1 米づくりは、世の中をどう変えたの	吉野ヶ里遺跡や古墳などの遺跡に関心をもち、米づくりのむら、各地にできた「国」、古墳と国土の統一、渡来人のもたらした文化などについて調べ、農耕の始まりとくらしや社会の変化、大和朝廷	復原された吉野ヶ里遺跡の写真や想像図などをもとに、当時の生活の様子について話し合い、学習の問題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">米づくりが始まると、人々のくらしや社会のようすは、どのように変わっていったのでしょうか。</div> 調べる ・農耕の遺跡			

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
1	5	2 国の政治のしくみは、どう整えられたの	による国土の統一などが分かり、国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・「国」のおこり ・各地の豪族と国土の統一 ・渡来人の伝えた技術 まとめる 調べたことをもとに、米づくりと社会の変化についてまとめる。	5	1
			聖徳太子の願いやその後の国の歴史に関心を持ち、大化の改新、聖武天皇と大仏建立、また、平安時代の貴族の生活などについて調べ、天皇を中心とした政治が確立されたことや日本風の文化がおこったことが分かり、国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。	法隆寺の写真や十七条の憲法などの資料をもとに、聖徳太子の政治の様子について話し合い、学習の問題をつかむ		
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 大和朝廷による国土統一のあと、国のしくみは、どのように整えられていったのでしょうか。 </div> 調べる(1) <ul style="list-style-type: none"> ・奈良の都の様子 ・聖武天皇の願いと大仏造営 調べる(2) <ul style="list-style-type: none"> ・正倉院の宝物 ・貴族のくらし まとめる 調べたことをもとに、天皇中心の政治についてまとめる。	調べる(1) <ul style="list-style-type: none"> ・奈良の都の様子 ・聖武天皇の願いと大仏造営 調べる(2) <ul style="list-style-type: none"> ・正倉院の宝物 ・貴族のくらし まとめる 調べたことをもとに、天皇中心の政治についてまとめる。		
30	6	もっと知りたい「国分寺」		<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺の分布 ・岡山県総社市の国分寺 	44	
		3 武士の政治は、どう進められたの	源平の戦い、武士による政治の始まりに関心を持ち、鎌倉幕府の始まり、武士と農民のくらし、元との戦い、また、室町時代のくらしと文化の広まりについて調べ、武士による政治が始まったこと	壇ノ浦の戦いや鎌倉街道の写真・地図などをもとに、武士の政治がどう進められたかについて話し合い、学習の問題をつかむ		
6	6			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 武士は、どのような政治をおこない、どんな文化を築いたのでしょうか。 </div> 調べる(1) <ul style="list-style-type: none"> ・源平の戦いと鎌倉幕府の成立 ・農村に住む武士のくらし 	6	
間	月				間	月

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
1 学 期	6 月		や室町文化が生まれたことが分かり、国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 元との戦いと御家人調べる(2) くらしの変化 文化の広まり まとめる 調べたことをもとに、武士の政治についてまとめる。	6 月	1 学 期
	30 時 間	4 戦国の世は、どう統一されたの	長篠の戦いや戦国の世の統一に関心をもち、天下統一を進めた信長、天下統一をなしとげた秀吉、全国支配を固めた家康について調べ、戦国の世が統一されたことが分かり、国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。	長篠の戦いや姫路城の写真をもとに、戦国の世の中の様子について話し合い、学習の問題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 戦国の世は、どのようにして統一されていたのでしょうか。 </div> 調べる <ul style="list-style-type: none"> 織田信長の統一事業とキリスト教伝来 豊臣秀吉の天下統一と朝鮮侵略 徳川家康の天下継承と江戸開幕 まとめる 調べたことをもとに、天下統一の様子をまとめる。	7 月	
	40 時 間	5 「徳川の世」は、どんな世の中だったの	大名行列や徳川の世のしくみに関心をもち、幕府による身分制度の確立、貿易の取りしまり、町人の文化、新しい学問のおこりについて調べ、身分制度が確立し武士による政治が安定したこと、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことが分かり、国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深め	将軍に挨拶する大名の写真や大名の配置図などの資料から、徳川氏と各地の大名との関係について話し合い、学習の問題をつかむ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 徳川氏によって、どんな世の中のおこりをつくられたのでしょうか。 </div> 調べる(1) <ul style="list-style-type: none"> 大名の支配 身分による支配と人々の生活 キリスト教と貿易統制 調べる(2) <ul style="list-style-type: none"> 大阪・江戸の繁栄と町人文化 国学と蘭学 まとめる	9 月	

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期	9 月		るようにする。	調べたことをもとに、徳川氏の政治についてまとめる。	9 月	1 学 期
		もっと知りたい「塩づくり」		<ul style="list-style-type: none"> ・製塩地、赤穂 ・製塩法の発達 ・製塩と藩の財政 		
	2 月	6 黒船の来航は、世の中をどう変えたの	黒船の来航とその後の世の中の動きに関心を持ち、倒幕運動と明治維新、近代国家をめざす諸改革、社会のしくみの変化、文明開化などについて調べ、明治政府は廃藩置県や四民平等などの諸改革を行うとともに、欧米文化を取り入れて近代化を進めたことが分かり、国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。	<p>黒船の来航図や日米修好通商条約などの資料をもとに、黒船来航以後の幕府の動きや幕府へに対する不満について話し合い、学習の問題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>幕府をたおそうとした人たちは、どんな日本を築こうとしたのでしょうか。</p> </div> <p>調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒船来航と江戸幕府の終末 ・明治維新 ・富国強兵 ・身分制度の廃止 ・文明開化 <p>まとめる</p> <p>調べたことをもとに、新しい国づくりについてまとめる。</p>	10 月 前	
10 月	7 日本は、世界へどうあゆみ出したの	ノルマントン号事件や不平等条約改正への願いなどに関心を持ち、大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、大国へのあゆみ、また、科学の進歩と教育の広まりなどについて調べ、わが国の国力が充実し国際的地位が向上したことが分かり、国の歴史や先人	<p>鹿鳴館の写真やノルマントン号事件の風刺画をもとに、明治政府は不平等条約をどうしようとしたのかについて話し合い、学習の問題をつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>日本は、どのようにして欧米の国々に認められるようになったのでしょうか。</p> </div> <p>調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由民権運動と憲法発布・国会開設 ・日清・日露戦争 ・条約改正と韓国併合、産業の発達 ・民主主義への動き 	10 月 後	2 学 期 47 時 間	

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期	11 月	8 戦争は、人々の くらしをどう変え たの	の働きについて理解 と関心を深めるよう にする。	まとめる 調べたことをもとに、世界に認められるまで の国づくりの努力をまとめる。	2 学 期	11 月
			第一次世界大戦後 の日本のあゆみに関 心をもち、中国との 戦争、広がる戦争地 域、戦争中の国民生 活、広島・長崎への 原爆投下と終戦につ いて調べ、戦争によ って国民は大きな被 害を受けたこと、ま た、中国をはじめと する諸国に大きな損 害をあたえたことが 分かり、国の歴史や 先人の働きについて 理解と関心を深める ようにする。	教科書の資料をもとに、第一次世界大戦後の 世界の動きや日本国内の様子について話し合 い、学習の問題をつかむ 戦争はなぜおこり、国や人々のくらしは、 どうなっていったのでしょうか。 調べる ・中国との戦争 ・アジア・太平洋での戦争 ・戦争中の国民生活 ・東京大空襲、沖縄戦、原爆投下 まとめる 調べたことをもとに、戦争がもたらしたもの についてまとめる。		
			もっと知りたい「忘れられないあの日」	・東京大空襲 ・沖縄の地上戦 ・原子爆弾の投下		
時 間	40	9 平和な世界をめ ざし、どうあゆん でいるの	終戦直後の新しい 国づくりに関心をも ち、日本国憲法の制 定、独立の回復、オ リンピックのころの 様子などについて調 べ、戦後わが国は民 主的な国家として出 発し、国民生活が向 上したこと、国際社 会の中で重要な役割 を果たしてきたこと	終戦直後の写真をもとに、戦後の人々の暮ら しの様子について話し合い、学習の問題をつ かむ 戦争が終わったあとの日本は、どんなあ ゆみをしていったのでしょうか。 調べる ・日本国憲法の制定 ・独立の回復 ・オリンピックの時代 ・共生の社会	47 月	時 間

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
2	12	・年表と時代の区分	が分かり，国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。	まとめる 調べたことをもとに，戦後の平和な国づくりの努力をまとめる。	12	2
			2 わたしたちの暮らしと政治 11	年表とは何か，巻末の年表を見て話し合う。 時代の区切り方を話し合う。 年表を読むには，どんなところに気をつけたらよいかを話し合う。		
40	月	オリエンテーション		本単元の内容に関して，児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる。	月	学
		1 政治って，何だろう	人々の暮らしを高めるための政治の働きに関心をもち，人々の願いを実現する地方公共団体の働きや国の支援，国の政治の働き，国会・内閣・裁判所の働きと三権分立について調べ，政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考えるようにする。	教科書の資料をもとに，こうした施設ができるまでの政治のはたらきについて話し合い，学習の問題をつかむ 人々の暮らしを高めるために，政治はどんなはたらきをしているのでしょうか。 調べる(1) ・地方公共団体のはたらき 調べる(2) ・国会と内閣のはたらき ・裁判所のはたらき，三権分立 まとめる 調べたことをもとに，政治のはたらきをまとめる。		
3	1	2 日本国憲法には，どんな特色があるの	日本国憲法の三つの原則に関心をもち，国民主権，平和主義，基本的人権の原則について調べ，日本国憲法の特色とわが国の民主政治は	ハンセン病の資料や憲法の三大原則の図などをもとに，日本の法律や政治の原則について話し合い，学習の問題をつかむ 日本国憲法では，どのようなことが定められているのでしょうか。	1	月
21	時間					

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
学 期	1		日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考えるようにする。	調べる ・国民主権 ・平和主義 ・基本的人権の尊重 まとめる 調べたことをもとにして、日本国憲法の特徴をまとめる。	1	月
		3	もっと知りたい 「災害がおきたときの政治のはたらき」	・地方公共団体と国の働き ・助け合う地方公共団体 ・もし東海地震がおきたら		
	学	3 世界の人々とわたしたち 15			学	
	期	オリエンテーション		本単元の内容に関して、児童がすでにもっている知識や理解度を確かめる。	期	
	21	1 世界には、どんな人々のくらしが見られるのか <アメリカの人々のくらし> <韓国の人々のくらし> <サウジアラビアの人々のくらし> 児童各自の興味に応じて、3か国の内から1か国を選択して学習する。	日本とつながりの深い国々の人々の生活に関心をもち、アメリカ、韓国・サウジアラビアの国々を調べ、それぞれの国には日本と違った独自の生活や文化が見られること、共に生きていくには、異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であることを考えるようにする。	日本と諸外国とのつながりを示す資料をもとに、日本と深い関係のある国々についての話し合いを通して学習の問題をつかみ、自分の調べたい国を決める 日本とつながりの深い国の人々は、どんなくらしをしているのでしょうか。 調べる（調べる項目についてはクラスで話し合い、各国共通化する） ・衣・食・住 ・学校や家庭での生活 ・日本との関係 まとめる 選択した国についての調べを話し合い、日本と関係の深い国々の様子をまとめる。	47	時
間	2 平和を守るために、どんな努力をしているのか	世界の平和を守る活動に関心をもち、日本の国際交流の様	世界の平和を守るさまざまな活動について話し合い、世界平和を守るどんな活動がどう進められているかという学習問題をつかむ	2	月	

3学期制		単元・小単元 数字は予定授業時数	小単元の目標	おもな学習活動	2学期制	
学期	月				月	学期
3 学 期 21 時 間	3 月		子，ユニセフと国際連合の働き，日本の国際協力の様子などについて調べ，世界平和の大切さとわが国が世界において重要な役割を果たしていることを考えるようにする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 世界の平和を守るために，どんな努力や活動があるのでしょうか。 </div> 調べる(1) ・国際交流の願い ・子どもたちを救うユニセフの活動 ・世界の平和を守る国際連合の活動 調べる(2) ・日本の国際協力と世界の国々 まとめる 調べたことをもとに，世界の平和を守る努力についてまとめる。	3 月	2 学 期 47 時 間